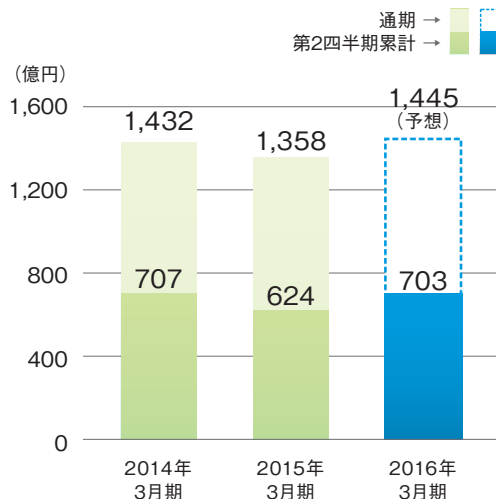


売上収益

703億円 前年同期比 **12.7%増**

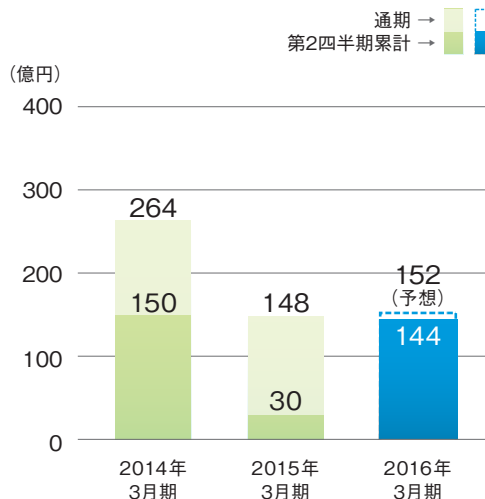


主要新製品が堅調に伸長するとともに、ライセンス収入が増加し増収

長期収載品の売上が後発品使用促進策の影響を受けて減少しましたが、抗悪性腫瘍剤「オプジーボ点滴静注」や関節リウマチ治療剤「オレンシア皮下注」などの主要新製品がおおむね堅調に伸長し、また、欧米におけるオプジーボの売上拡大に伴うライセンス収入が増加した結果、当第2四半期累計期間の売上収益は前年同期比79億円(12.7%)増の703億円となりました。

営業利益

144億円 前年同期比 **376.0%増**

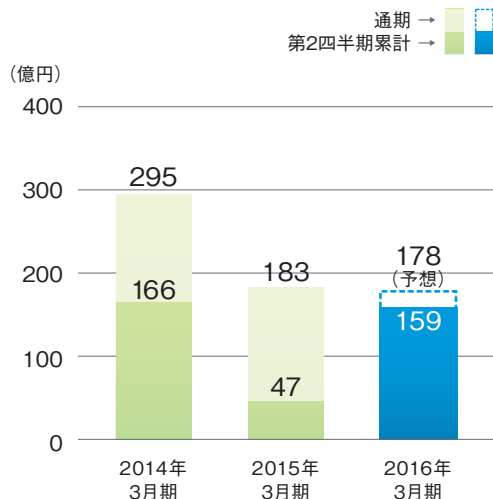


退職給付制度改定に伴う人件費減少などにより増益

売上収益の増加に伴い売上原価が増加しましたが、退職給付制度改定に伴い人件費が減少し、研究開発費、販売費及び一般管理費が減少した結果、当第2四半期累計期間の営業利益は前年同期比114億円(376.0%)増の144億円となりました。

税引前四半期利益

159億円 前年同期比 **238.6%増**

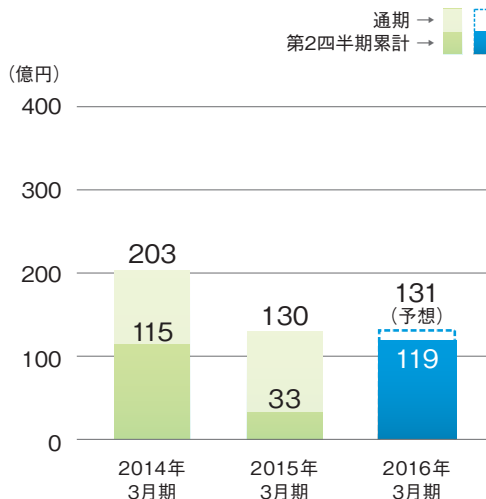


営業利益が増加し、金融収支が前年同期並みとなったことから、増益

営業利益が前年同期比114億円増加し、金融収支が前年同期比1億円減少の16億円となったことから、当第2四半期累計期間の税引前四半期利益は、前年同期比112億円(238.6%)増の159億円となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益

119億円 前年同期比 **261.9%増**



税負担は増加するも、増益

税引前四半期利益が増加したことに伴い、税負担が26億円増加しましたが、当第2四半期累計期間の親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比86億円(261.9%)増の119億円となりました。